

2024年度 自己評価結果公表シート

平安女学院大学附属こども園

1、本園の保育・教育方針

キリスト教の愛の精神を保育の基本に据え、「自分のことばかりでなく他人のことも考えることのできる子ども」を育てていく保育・教育を行います。

- ① 自然とたくさん触れ合うなかで、子どもが自分の力で考え、心を動かし、探求し、判断し、想像力や創造力をもっていきいきと活動する
 - ② いろいろな人と一緒に過ごすなかで、自分と友だちや他の人々との違いを認めるとともに、信頼を持つとともに生活する
 - ③ 絵本とたくさん触れ合うことで、豊かな感性をはぐくむ
- 以上の方針に沿って、子どもの自主性や協調性、自己肯定感を育てます。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ・子どもたちが、ありのままの姿をのびやかに表現できる場となるよう、子ども理解を深めて、保育に取り組む
- ・安全な場所で安心して過ごすことができるよう、保育環境を整える
- ・園内外への情報提供のために、ICTの活用を進める

3、評価項目の取り組み状況及び評価

評価項目	取り組み状況及び評価
子ども理解を深める	<ul style="list-style-type: none">・子どもが何を求めているのか、常に配慮して接することで、子ども理解が深められた・乳幼児期の発達段階を理解するために研修に参加した。そこで知り得た学びから、子どもたちの興味や関心に即した遊びを提供した・教職員は子どもの表情や仕草に注視し、子どもたちが感じていることや考えていることを表現しやすいように、互いの信頼関係を築くよう努めた
安全な保育環境の整備	<ul style="list-style-type: none">・発達段階や季節に応じた豊かな経験ができるよう、安全な環境を整えた。特に、乳児用テラスを整備し、安全かつのびのびと遊べる場を確保した・室内外の遊具や砂場など、定期的に点検したり必要に応じて消毒をしたりした
ICTの活用	<ul style="list-style-type: none">・紙媒体だけでなく配信ツールも活用し、園だよりや予定表を知らせるなど、保護者との情報共有に努めた・教職員の資質向上と負担軽減のため、オンラインやオンデマンドの研修を受け、キャリアアップを計った

4、評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- 保育室に扉付きの棚を設置するなど、発達に適した環境を整えることができた。そのことにより、子ども一人ひとりが落ち着いた空間で過ごすことができた
- 全教職員での救命救急研修を実施したり、不審者対応のための外部研修に参加することで、安全に対する認識を強め、園内の安全対策を見直した
- ICT化を進める中で、既存のツールの活用方法を模索しながら、園内外への情報提供の仕方を検討した

5、今後取り組むべき課題

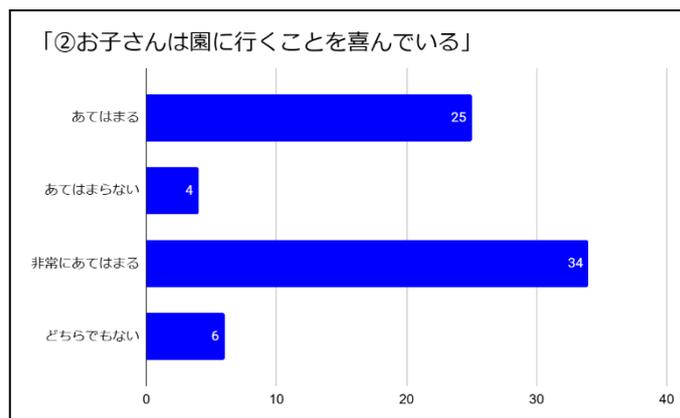
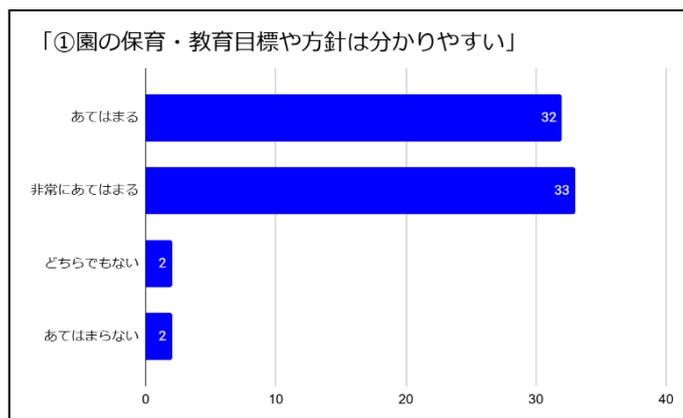
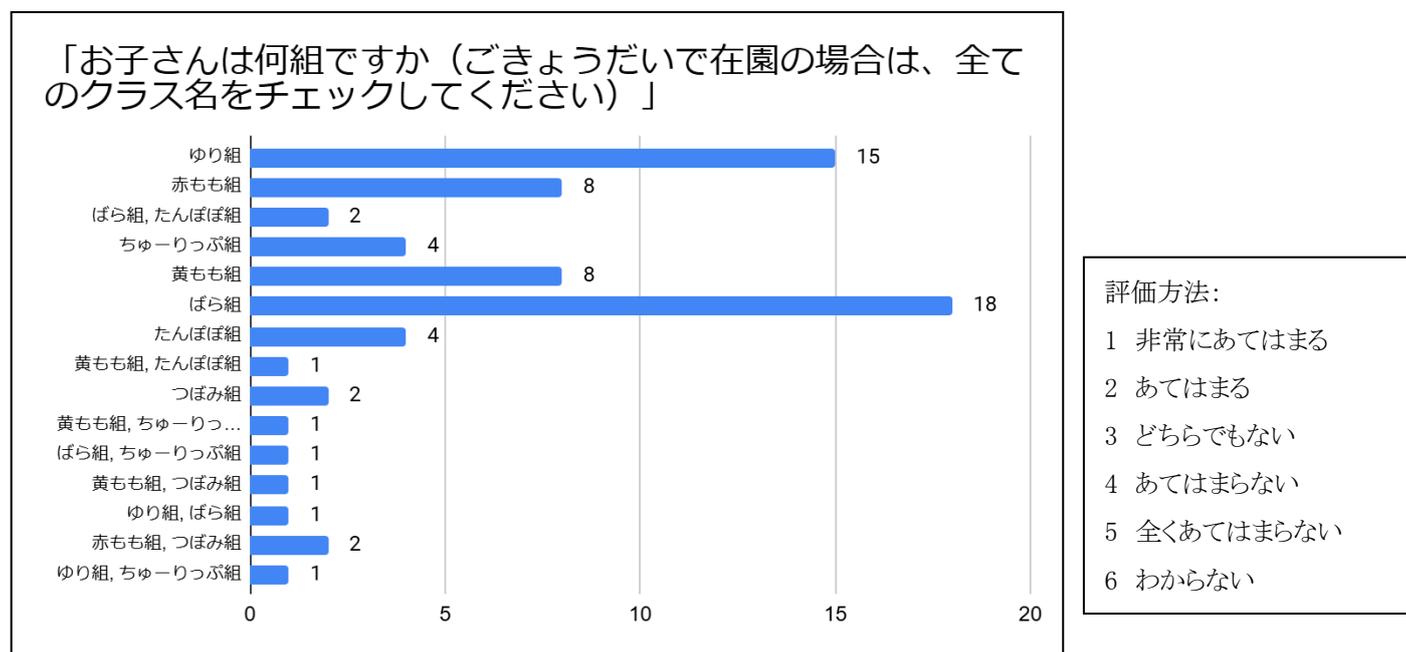
課題	具体的な取り組み方法
子どもたちがのびやかに遊ぶための設備等の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭の年中組保育室前にオーニングを設置し、保育室への遮熱効果及び、遊び場所の確保を計る ・乳児用テラス内段差を解消し、より安全に過ごすことができるようにする。また、2階テラスの床面の整備を行う ・年長組保育室近くの階段の2階部分に、転落防止対策として柵を設置する ・各保育室等に吊戸棚を設置することで、室内の整理整頓に活用する
ICTの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラムを開設し、保育の様子を保護者と共有する。また、園内外の方に公開することで、園への関心を持ってもらう機会とする
教職員自己評価シートの改善	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の自己評価を継続するにあたり、さまざまな立場の教職員が答えやすいように、設問や回答項目を検討する

6、保護者評価アンケート結果

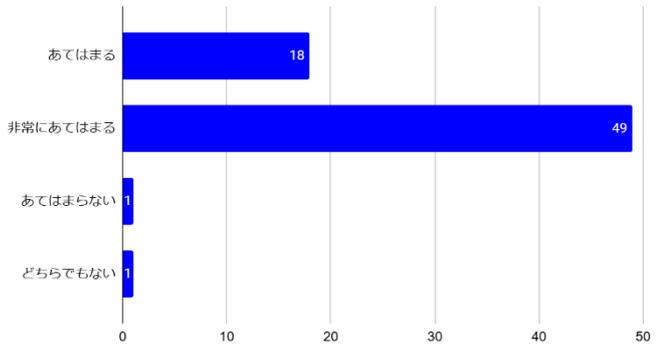
評価者：保護者

評価方法：オンラインにて回答を集める。113世帯中69件の回答があり、それを表にまとめた。

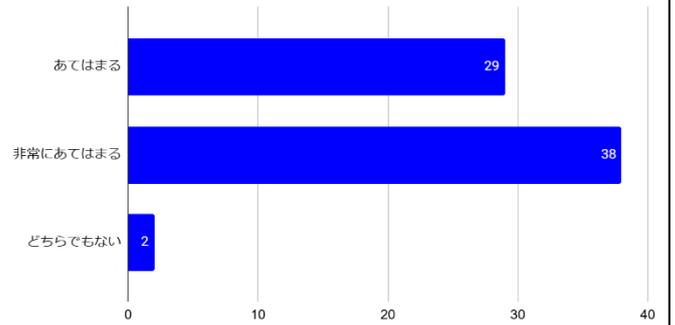
評価内容：普段、見ていただいている保育の様子から評価してもらう。この結果を改めて保護者評価委員に報告した。



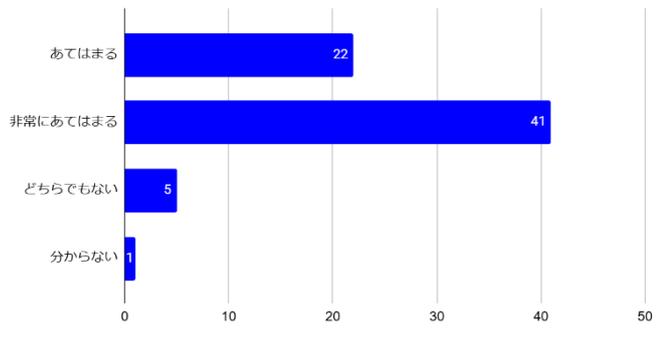
「③お子さんは園に好きな友だちや先生がいる」



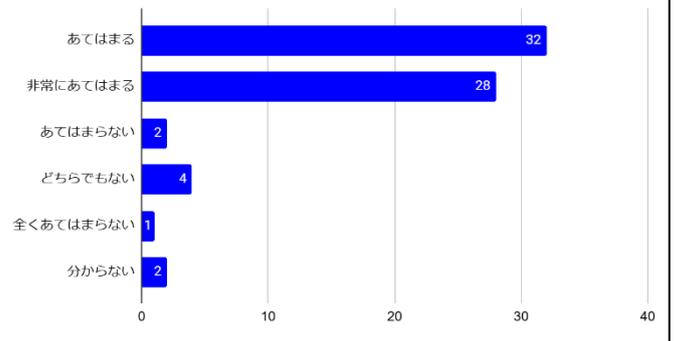
「④園での活動は、お子さんが興味や関心を持って行えるものになっている」



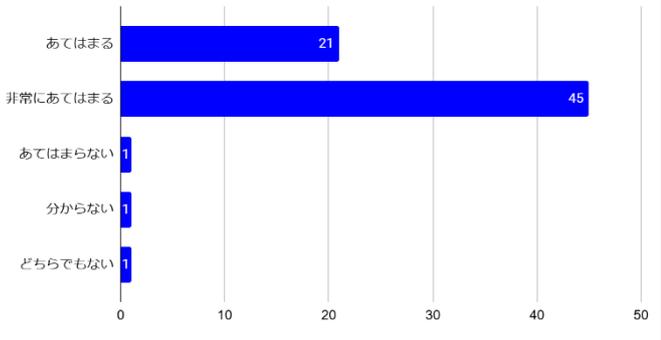
「⑤園は、保育・教育内容やいろいろな活動・行事を工夫している」



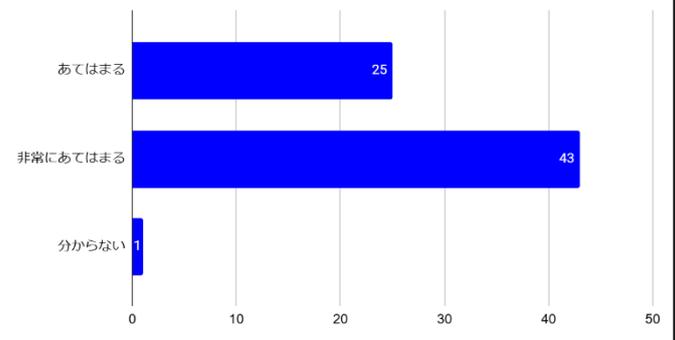
「⑥園で提供される食事やおやつは、お子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっている」



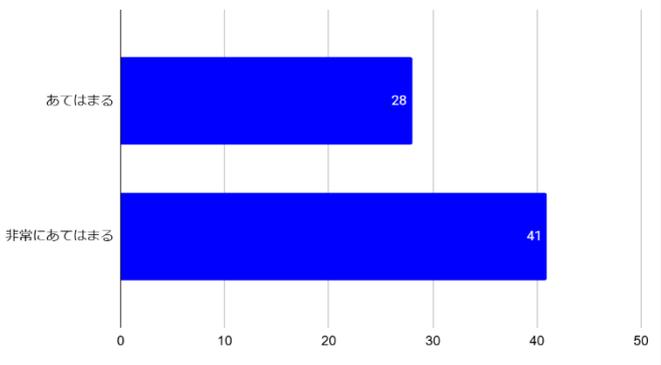
「⑦教職員はお子さんの気持ちを聞いたり、要求に応じるなど、一人ひとりを大切にしながら対応している」



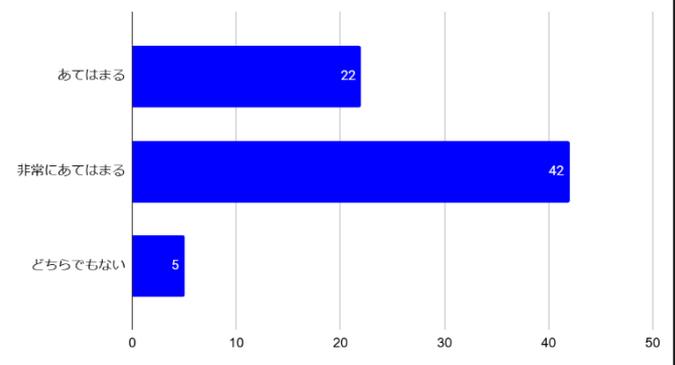
「⑧お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなった時の教職員の対応は信頼できる」

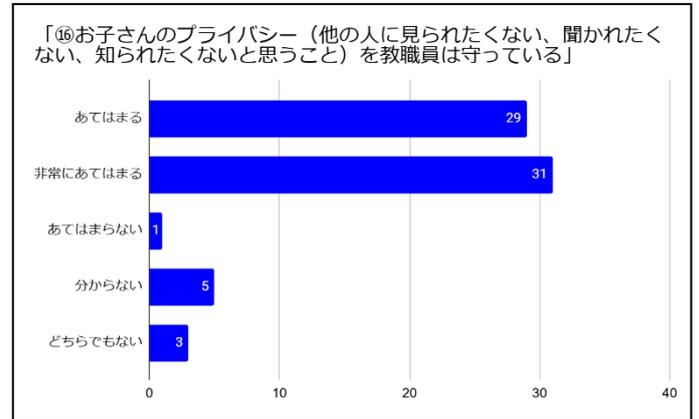
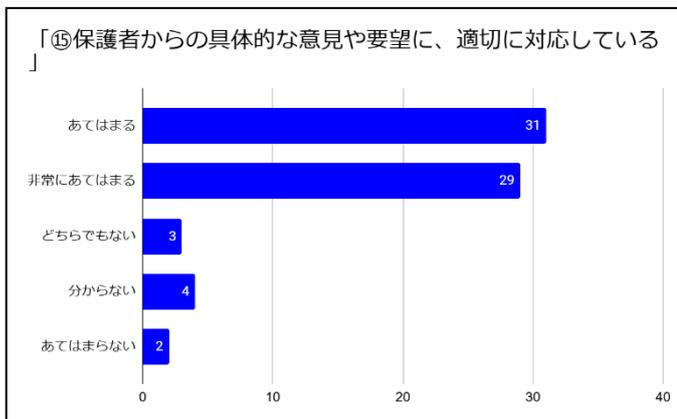
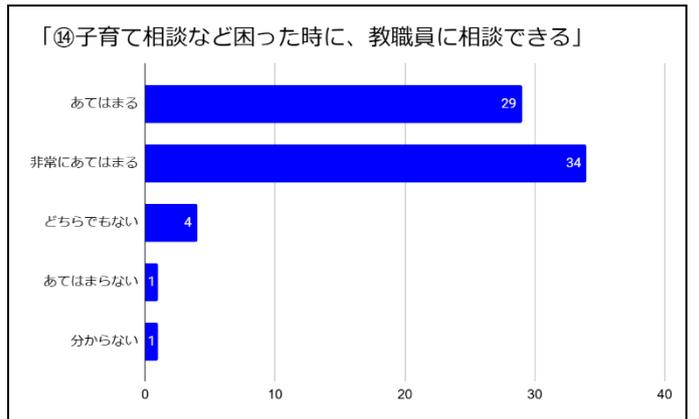
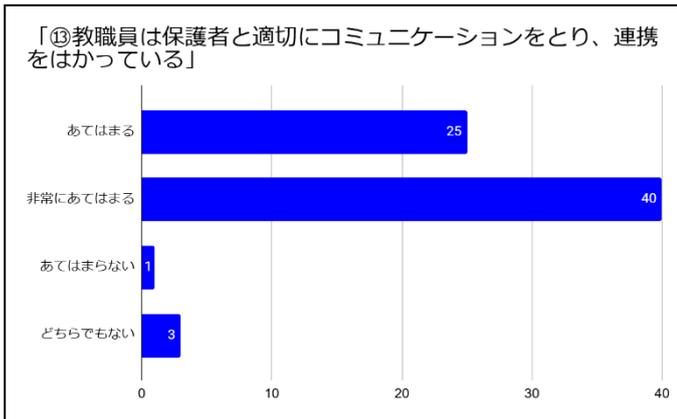
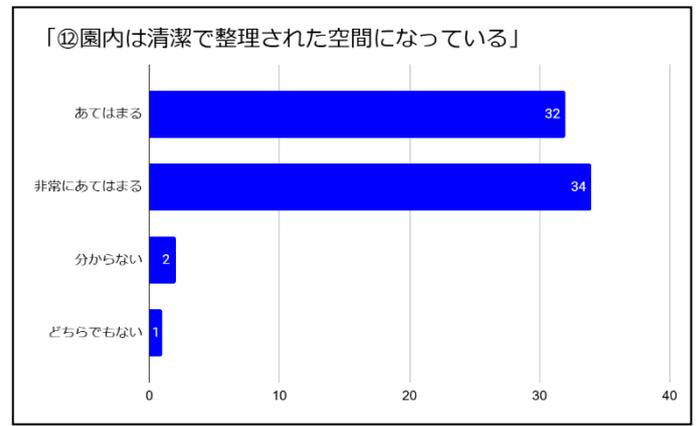
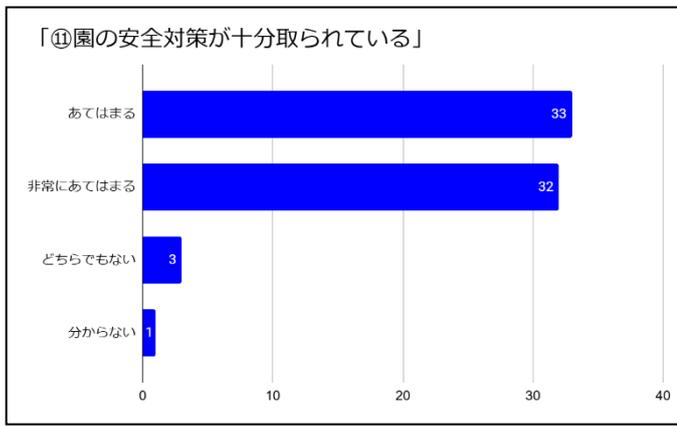


「⑨教職員の言葉遣いや態度、服装などは適切である」



「⑩お子さんが遊びを通して学ぶ環境になっている」





⑰ 園に対するご意見やご感想等をご自由にご記入ください。

保育について

・いつも丁寧で子どもたち一人ひとりに寄り添った保育をしていただき、本当にありがとうございます。子どもだけではなく、保護者にも気配りをしていただき、園に送り迎えするのもとても楽しいひと時です。ゆり組になり、卒園まであと1ヶ月少しになってしまい、そう思うととっても寂しいです。残りの園生活、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

・子供の意思を尊重してくれていて有難いのですが、集団生活における協調性を育むという点では、みんなでやることに対して参加しない園児は放置となっているため、声掛けや、やりたくないから参加しようと園児が思いをシフトできるように働きかけて頂きたい。また、園での様子が分からないため、園児の1日のスケジュールと(不定期で良いので)日々の子供達の写真をコピーしたものなどを保護者から見える所に掲示して欲しい。配布物の電子ファイル化を早く進めて欲しい。園だよりの写真を載せて頂いているのですが、印刷したものは画像が荒く、全く見えないので残念です。駐車場のど真ん中でも園児と手を繋かず歩いている保護者が多く、非常に危ないので注意喚起して頂きたいです。

・こひつじ(預かり保育)が取りにくい。新2号も優先枠をつくってほしい。

行事について

・お便りや行事の出欠アンケートなど配信ではどうでしょうか？先生達の負担も減ると思います。親もスマホで確認が出来るので便利だとも思います。

園施設について

・お世話になっております。雨の日について、観察林駐車場から建物へ移動する際、土がグチャグチャになっており、転倒の危険もありますし、仕事へ行く靴が泥だらけになってしまいます。歩くルートだけでも柔らかいマットみたいなものを敷けないでしょうか？多少のお金がかかるかと思いますがご検討よろしく願いいたします。

・雨の日の送迎時に鍵のゲートの所の水はけが悪く大きな水溜まりになっているのが改善されると嬉しいです

その他

- ・マイペースな我が子にいつも根気強く付き合ってくださいありがとうございます。
- ・楽しく毎日通っています。一人一人を大切に尊重しながら受け入れてくださるので、安心して預けられています。
- ・いつも本当にありがとうございます。
- ・いつも穏やかに子どもたちと接してくださいありがとうございます^_^
- ・夕方迎えに行くといつも満足した笑顔で迎えてくれます。その笑顔を見ると楽しく満たされた一日を過ごせたんだなと、とても安心、嬉しく思います。いつも温かい環境で過ごさせて頂きありがとうございます。
- ・困っていること、相談等、いつも親身になって聞いてくださり本当にありがとうございます。何でも素早く対応してください、親子ともども感謝しております。
- ・園生活を親子共々、充実した日々を送れているのは、先生やお友達のおかげです。とても感謝しています。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。
- ・行事が多めでこどものために制作したり準備がある等、忙しいにも関わらず車の送迎時には手伝ってくださるなど、保護者にまでいつも行き届いた配慮に感謝してます
- ・いつも子どもたちの事を考えて優しく対応してくださいありがとうございます
- ・いつも親身に对应いただきありがとうございます。
- ・子どもたちの日頃の様子を見ていても、また、子どもから園での話を聞いていても本当に楽しんで過ごしていることが伝わってきて親としてもすごく嬉しくありがたく思っています。子どもたち自身も先生方に大事にしてもらえてるといふ安心感を感じているんだろなあと親から見ている明らかなので、先生方には感謝しかありません。いつも本当にありがとうございます。
- ・いつも楽しく過ごさせていただきありがとうございます
- ・いつも子供、保護者に寄り添ったご対応ありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。楽しく幼稚園に行けているので、先生方には感謝しています。
- ・いつも親身にお世話してください、大変助かっております。
- ・他のクラスの先生達も、子供の名前を覚えていたりして嬉しかったです。
- ・小学校へ上がる時に、できないことが多くて心配な部分ではありますが、とても楽しく園生活を送れている点にはとてもありがたく思っています。
- ・子供が喜んで園に通っているのは、教職員の方々のお陰です。いつもありがとうございます。
- ・のびのびと楽しく、通わせていただきとても嬉しく思います。ありがとうございます！
- ・先生方いつもありがとうございます。子どもに親身になって向き合ってくださいとても感謝しております。今後もよろしく願いいたします。
- ・いつもいつも子供のことを温かく見守り導いて頂き感謝の気持ちでいっぱいですが！残りわずかの園生活ですが、子供が毎日楽しく過ごし、更なる成長を見せてくれる事を楽しみにしています。親子共に寂しすぎて卒園したくない気持ちでいっぱいですが、皆様のご健勝と、こども園の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます！

■アンケート結果を受けて園より

・設問①～⑩について

設問②：子どもの成長や行事の有無などにより、行き渋る事もある。子どもたちや保護者の思いを受け、負担に

ならないようにタイミング等を見極めて対応するようにしている

設問⑥：少数ではあるが、「どちらでもない」「分からない」という回答もある。その要因の一つとして、設問に“おやつ”という記載があるので、迷われた方もいたかもしれない。設問内容を工夫する必要があるのではと考える

設問⑪：安全対策については、立地の関係で出入口が複数あるため、引き続き対策をとりたい

設問⑬⑭⑮：保護者とのコミュニケーションに関わる設問で、「あてはまらない」「分からない」という回答がある。日々の関係作りをこれからも積み重ねていきたい

設問⑯：「あてはまらない」の回答が1つあった。より注意して対応していきたい

・配布物の ICT 化について

園だよりや月の予定表等をよいこネットに掲載したり、手紙ではなくメール配信する等、少しずつ取り組んでいる。ネット環境により見ることができない可能性も念頭に置きながらも、内容に合わせて増やしていきたいと思っている。また、よいこネットに配布物を掲載している事を周知できるよう、掲載時に通知が届くようにしたい

・駐車場から園舎までの水はけについて

去年のアンケートでも水はけについての意見があった。特に、観察林駐車場からのフェンス門の水溜まりが酷かったため、排水しやすいように升を設置した。合わせて、フェンス門周辺への屋根設置を検討し業者に見積もり依頼を行ったが、市街化調整区域のため固定の建物等を設置できない場所であることが分かった。そこで、設置可能なオーニングをインターホンの所に設置した

また、テニスコートを經由する方法も検討したが、普段から滑りやすいため雨天時はより危険だと考えた。今後、園庭での砂遊びなどが存分にできるように保証しながらも、安全に往来できるよう、工事業者とも相談しながら考えたい

・活動を嫌がる子どもへの対応について

活動内容によって、またその時々思いによって、やりたくない意思表示をする場面があるが、極力、一緒にできるよう工夫していて、放置しているつもりはない。誘いかけの合間や子どもがクールダウンしている時は見守っている場面もあるので、そのように見えたのかもしれない

・園での一日の様子を写真等で掲示して欲しいという意見について

昨年も、園での様子を知りたいという意見があり、今年度は、教育時間の降園時に、その日にした活動内容などを少しでもお伝えできるように、担任が保護者に向けてお話する機会を設けていた。ただ、お迎えの時間が一定ではないので、写真の貼り出しも考えられるが、貼り出した物を個人的に撮影されると、意図しない所で拡散する可能性もある。手紙の配信と合わせて、保護者しか見る事のできないサイトへの掲載はどうかと考えている

・駐車場での安全について

送迎時、保育者が駐車場で誘導している時はもちろん、そうでない時間帯でも、事故が起きないように、保護者と一緒に通るように、今後も注意喚起を繰り返していきたい

・1号子どもの預かり保育について

毎日、定員を満たしているクラスもある。新2号子どもの優先枠を作って欲しいとの意見がある。これから、預かり保育の需要は増えて行くと思うが、安全に保育ができる体制が整わないと、全て受け入れることは難しい

☆アンケート依頼に関し、たくさんの方に回答を頂き、ありがとうございました。

この結果及び、皆様から頂いた貴重なご意見を真摯に受け止め、全教職員で共有し、よりより保育を行うよう努めていきたいと思えます。

また、保護者評価委員の皆様には、この回答と一緒にご覧頂き共に考えながら、多角的なご意見を頂戴しました。重ねて感謝申し上げます。

7、財務状況

監査法人の公認会計士による監査の結果、適正であると認められている。